令和５年７月２５日

7月の園だより　馬田保育園　きらり

発行責任者 園長　薄田 良治

七　夕　祭　り

令和５年７月７日（金）

７月７日に、今年も一人一人の願いを短冊に書いて飾りましたが、みんないろいろな願い事をしながら楽しい七夕祭りの時間を過ごしました。当日誕生日の私も、「これからも、みんなと楽しく過ごせますように」と「みんなが、笑顔いっぱいで、毎日元気に登園してくれますように。」とお願いをしました。先生たちも、それぞれお願いをしましたが、みんなの願いが叶うといいですね。これからも子どもたちが、病気やけがをしないで、元気で楽しい園生活を過ごせるよう願いながら、職員一同力を合わせて支援をしていきます。

子ども夏祭り

令和５年７月１４日（金）

今年も、まつ組さんが中心になり、子ども夏祭りを７月１４日に実施しました。以前は、来賓やご家族をご招待し、盆おどりやゲーム、ひまわり会中心のバザーなどを行っていましたが、新型コロナの流行と熱中症等の自然環境の変化で、この数年は子どもたちだけで午前中に行っています。現在は、特に日差しも強く、夕方からといってもまだ暑く、バザーによる飲食販売は食中毒やO-１５７などの発生が心配されるため、行事の見直しを行ったところです。ご理解を宜しくお願いします。

水遊びを楽しむ夏に！

＜馬田保育園の保育理念＞

生涯にわたる人間形成の基礎を培い、豊かな人間性を持った子どもを育成する

めざす保育園像　●笑顔あふれる保育園　●挨拶で心和む保育園　●遊びで育つ保育園

園　児　像

- 生き生きと遊び学ぶ子
- 自分のことは自分でする子
- 思いやりにあふれる子
- 感謝の気持ちが豊かな子
- 心と身体を鍛えがまん強い子
- もりもり食べて元気な子

保育士像

① 心豊かで、いつでも笑顔を絶やさない優しい保育士

② 優しさと思いやりを持って園児を受容できる保育士

③ 常に子どもとの関わりを振り返り、自らの資質向上を図る保育士

今年は愛園作業実施予定です

新型コロナの流行で、暫くお願いしていなかった愛園作業を、本年度はぜひ実施をする方向で計画していますのでご協力をよろしくお願いします。また、今年から、地方別でなく、クラスで協力して室内環境や園舎周りを中心に取り組んでもらう予定です。　案内は後日。

※実施予定日

９月３日（日）７時半～９時頃迄の予定

※ 希望の箱 ※

よりよい馬田保育園になるように、保育園への苦情や要望や希望、質問等を保育園に伝えたい保護者は、掲示場所に希望の箱を設置していますのでご利用ください。

なお、直接伝えることができる保護者は、是非担任か園長や主任に申し出てください。

園児や保護者に新型コロナ感染者が時々出ています。今のところ園内からの感染はなさそうですが、人ごみの多い場所に行かれる時は、マスク着用等感染対策を宜しくお願いします。

８　月　行　事　予　定　表

８月のめあて

○夏ならではの水遊びを十分に楽しむ。
○暑い夏を健康で快適に過ごせるようにする。

日	曜	行事	日	曜	行事
1	火	朝のつどい 安全点検	17	木	
2	水	身体測定(上) ほけんだより 絵画教室 給食費●	18	金	基本食の日
3	木	身体測定(未) クラスだより 給食費●	19	土	
4	金	避難消火訓練	20	日	
5	土		21	月	英会話教室
6	日		22	火	お誕生会
7	月	英会話教室　基礎英語　体育教室	23	水	絵画教室
8	火	音楽教室	24	木	
9	水		25	金	園だより ワクワクデー（まつ組）
10	木	防犯訓練	26	土	
11	金	山の日	27	日	
12	土	お盆	28	月	基礎英語　体育教室
13	日		29	火	音楽教室
14	月		30	水	
15	火	愛情弁当の日	31	木	プール納会　※場所遊水公園付近
16	水				8月3日10時頃まつ組駐の放流参加予定

９月　3日　愛園作業　4日～9日 家族感謝週間　7日　愛情弁当の日　15日　食育のつどい
15日　基本食の日　21日　お誕生会　25日　園だより発行

８月の給食費納入日は、　８月２日（水）と　８月３日（木．３　）

馬田保育園　保育士だより

かがやき

Ｒ５．７．２５　　発行責任者　主任保育士　末吉絵美

つぼみ組（０歳児）　『子ども夏祭り』　保育士　上田布佐子

いよいよ子ども夏祭りがスタートした。つぼみ組は手作りのお面をカラー帽子に貼って参加した。盆踊りが始まると、笑顔で手拍子をする可愛い姿が見られた。踊りの輪のなかに入ると、周囲の子ども達に圧倒されたように動かないで踊りを見つめる子や、興味津々で立ったり座ったりする子もいて、みんなで盆踊りの楽しい雰囲気を味わった。「わっしょい！」のかけ声の中でまつ組さんが担ぐ華やかなおみこしにも子ども達はしっかりと注目していた。まつ組さん主催のゲームにも参加し、景品をもらうとその不思議な光や感触を味わう子ども達だった。夏ならではの伝統行事に触れ、異年齢児と共に楽しいひとときを過ごすことができた。

すみれ組（１歳児）　『アイスクリーム製作』　保育士　吉田加奈子

『アイスクリーム』の歌が大好きな子ども達。指先の機能も少しずつ高まり、遊びの中で紙をちぎったり、シールを貼ったり、はがしたりして、夢中になっている。アイスクリームが出てくる絵本の読み聞かせをし、「おいしそうね～」「何味かな？」と丸く切った色画用紙を見せる。ピンクはイチゴ味、紫色はブドウ味、橙色はオレンジ味など、子ども達の反応を受け止めながら色んな味があることを知らせていく。グループで２色ずつのアイスクリームを選択し、丸シールの大小を使ってトッピングをしていく。コーンの部分はクレヨンでなぐり描きをする。以前よりも小さいシールに挑戦する子がいたり、クレヨンを持ってしっかり描ける子も増えてきた。アイスクリームをダブルにしてコーンにのせ、のりづけして出来上がり。「美味しそうね！」「このアイスクリーム食べたいな」と褒めると、嬉しそうに食べる真似をする。みんなで『アイスクリーム』の歌を歌って楽しむことが出来た。

もも組・**すみれ２組（２歳児・１歳児）**　『自分でがんばるよ！』　保育士　木村安那

７月に入り、プールや水遊びが始まりました。今日は水遊びをするよと伝えると「やったー！」と嬉しそうに準備をしています。トイレを済ませた子から水着に着替えます。洋服から中々腕が出てこなくて、苦戦する姿もあります。そんなときに「せんせいしきらん」「せんせいしてください」と自分で知らせたり、お願いすることが出来るようになってきました。まずは自分でやってみることを大事にしていますが、出来ないこと、分からないことを自分で知らせることも大事だと思っています。また、何かしてもらった後に「ありがとう」が自然と言えることも大事なことなので、今練習しているところです。プール遊びが終わる頃には、自分で着脱が上手に出来るよう、取り組んでいきます。

『食育活動』　主任保育士　末吉絵美

ＪＡ全農ふくれん&フラウ協働食育事業の「五感を育てるくだもの食育事業」の取り組みとして、果物(なし、ぶどう、いちじく)を送って頂きました。農家の皆さんからのプレゼントであることを伝え、においや触感を感じながら食べることが出来ました。いちじくは、初めて食べる子が多いようでしたが、「甘くておいしい」と喜んで食べていました。

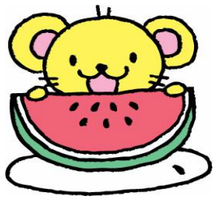
また、先日、うめ組の子ども達が、菜園で育てているスイカを初収穫し、「うめ組のスイカおいしかったよ。」とうれしそうに話してくれました。自分達で育てたスイカは、とってもおいしかったようです。野菜の生長を観察し収穫体験をすることで、食への感謝の心が育っている子ども達です。今後もいろいろな食べ物に興味・関心を持ち楽しく食べる中で、苦手な野菜や果物も食べることが出来るようになってほしいと思います。

さくら組（３歳児）　『フィンガーペインティング』　保育士　立石めぐみ

８月の製作“海の仲間たち”をテーマに進めていく。まず画用紙半分を準備し、海をイメージする。青と白色の指絵の具を画用紙の上に出す。フィンガーペインティング（手のひらや指先を使い絵の具を伸ばしていく）。絵の具の感触を味わうと共に色が混ざり合う様子を見て、色の変化に気づくことが出来た。「先生‥冷たい」「ヌルヌルするね」「あ‥水色になった」等、言葉で表現し楽しむことが出来た。全員（27 枚）の絵を１つに合わせ、海を表現しようと伝えると、笑顔で喜んだ。子どもたちも目をキラキラ輝かせ、次の活動を楽しみにしている。

うめ組（４歳児）　『菜園活動』　保育士　楠田千栄美

５月より畑でスイカの菜園活動を行ってきた。手で持てるほど小さい苗に「どうやってスイカができるの？」と不思議そうに見つめていた。水やりを行い、葉が大きくなりツルが伸びていく様子に驚いたり、黄色い花が咲き小さい実が出来ることを発見したり生長を観察することができた。「まだ赤ちゃんスイカだね。」「大きくなってね！がんばれ！」と優しく声を掛け収穫を心待ちにしていた子ども達だった。生長を見守りながらも図鑑や製作を通して収穫への期待感を高めてきた。先日の観察で大きくなったスイカの実をたくさん見つけた。「先生あっちにもスイカあるよ！」「全部で 10 個くらいあるよ！」と大喜びで観察をし、１つ目のスイカを収穫することができた。「やったー！！」「早く食べたいね！！」とワクワクした気持ちで園に持ち帰った。給食後に食べ「うめ組さんのスイカ美味しいね！」「もっと食べたい！」と収穫の喜びを味わうことが出来た。



まつ組（５歳児）　『楽しかった子ども夏祭り』　保育士　赤星紋子

子ども夏祭りはみんなの大好きな「すみっこぐらし」をテーマに準備を進めてきた。御神輿は「ペンギン」と「ねこ」を張り子で作り、ひまわりと、自分たちの顔を飾った。御神輿が出来ると気分も高まり「早く夏祭りしたいな！」「先生夏祭りいつ？」と夏祭りへの期待も高まっていた。前日にステージの飾り付けをみんなですると「先生！めっちゃ可愛いからみんなきっと喜ぶよ！」「やったー！って言うんじゃない？」とみんなが楽しんでいる様子を想像し、期待を膨らませていた。夏祭りはまつ組が楽しくリードする姿に小さいクラスの子も笑顔で参加することができていた。ゲームでは、パチンコやサイコロで、ピカピカ光るカチューシャやメガネ、ひまわり会から光るヨーヨー

	をもらい子どもたちは笑顔いっぱいで楽しい夏祭りを体験することが出来た。「たのしかった！」とお迎えでおうちの方に笑顔いっぱいで話す姿に楽しい夏の思い出となったことを嬉しく思う。